

偽ブランド品・海賊版の根絶に向けて！！

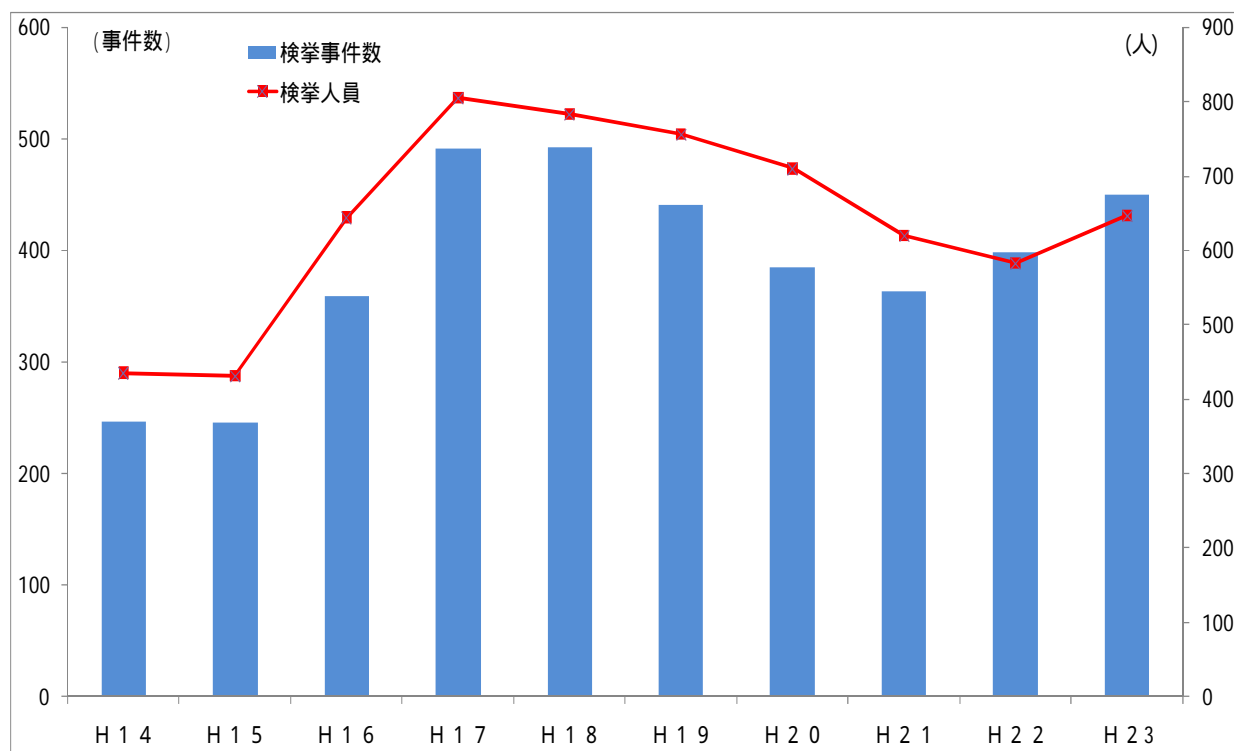
偽ブランド品・海賊版に関する相談のお問い合わせ先

- 1 警察による取締りをご要望であれば、被害者からの事情聴取や資料提供など被害者の御協力が重要となりますので、「 9110」番（全国共通警察相談電話）にお電話いただくか、最寄りの警察署又は警察本部に御相談ください。
- 2 購入した商品が偽ブランド品や海賊版であり、代金振込先口座が判明している場合には、当該振込先口座が開設されている金融機関に対し、当該振込先口座の取引停止（凍結）を求め、凍結口座の残高から振込額の返金を求めることができることもありますので、できるだけ速やかに、当該振込先金融機関に御相談されることをお勧めします。
- 3 購入した商品が偽ブランド品や海賊版であったため、クレジットカードによる代金決済を取り消したり、返金を求めたりしたい場合には、まずは、できるだけ速やかに、使用したクレジットカードの会社（カードに記載されている電話番号）に御相談ください。
なお、クレジットカード会社の対応等に疑問がある場合には、（社）日本クレジット協会の消費者相談室「03 - 5645 - 3361」番に御相談ください。
- 4 クーリングオフ、商品の返送、送料の負担等については、
「0570 - 064 - 370」番（消費者ホットライン）
にお問い合わせください。最寄りの消費生活センター又は（独）国民生活センターにつながります。

1	知的財産権侵害事犯の検挙状況	P3
(1)	最近 10 年間における知的財産権侵害事犯の検挙状況の推移	P3
(2)	平成 23 年中における検挙状況	P3
ア	知的財産権侵害事犯の検挙状況（平成 23 年中）	P4
イ	偽ブランド品及び海賊版の販売形態（平成 23 年中）	P4
(3)	最近 10 年間における知的財産権侵害品の押収状況の推移	P5
(4)	最近 10 年間における偽ブランド品仕出地別押収状況の推移	P5
(5)	最近 10 年間における暴力団構成員等が被疑者である知的財産権侵害事犯の検挙状況の推移	P6
(6)	平成 23 年中の主要検挙事例	P7
2	偽物を買わないために！	P8
3	無断で著作物をインターネット上に公開しない！	P8
4	トピックス	P8
(1)	技術的制限手段を回避する装置等の提供行為に刑事罰導入	P8
(2)	広報啓発ポスターについて	P9
5	不正商品対策協議会について	P9

1 知的財産権侵害事犯の検挙状況

(1) 最近 10 年間における知的財産権侵害事犯の検挙状況の推移



	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
検 挙 事 件 数	246	245	359	492	493	441	385	364	398	450
検 挙 人 員	435	431	644	805	783	756	710	620	583	647
検 挙 法 人	39	26	30	40	42	50	51	56	36	49

(2) 平成 23 年中における検挙状況

平成 23 年中における知的財産権侵害事犯の検挙事件数は 450 事件(+52 事件、+13.1%)、検挙人員は 647 人(+64 人、+11.0%)、検挙法人数は 49 法人(+13 法人、+36.1%)であった。

検挙された被疑者の中に暴力団構成員等が含まれていた商標権侵害事犯の検挙事件数は 24 事件(+6 事件、+33.3%)で全体の 10.2%。暴力団が偽ブランド品事犯を資金源の一部にしている状況が続いている。

警察が押収した偽ブランド品の仕出地としては、中国(本土)が平成 19 年以降最大の仕出地となっている。平成 23 年中に押収され仕出地が判明したもののうち、94.5%は中国(本土)からであった。外国仕出しの偽ブランド品の輸入方法は、国際郵便が最も多く、平成 23 年中は 66.6%であった。販売方法は、インターネット利用販売が年々増加してきており、平成 23 年中は 59.8%であった。このように、外国仕出しの偽ブランド品の輸入方法としては、日本語電子商取引サイトが偽ブランド品を広告して注文を受け付け、偽ブランド品が外国から EMS 等の国際郵便で日本の購入者に

届けられるという形態が多い。

こうした状況を踏まえ、この種事犯の対策としては仕出地対策が最重要との認識に立ち、中国当局に対し、具体的容疑情報を提供して被疑者検挙や偽ブランド品日本語広告サイト送信防止措置を求めるとともに、日本語サイトのサーバー所在地を管轄する外国当局に対しても、計 448 サイトに係る情報を提供し送信防止措置を求めた。中国（本土）以外の国・地域から送信されている日本語サイトについても、大多数は連絡先が中国（本土）になっている。

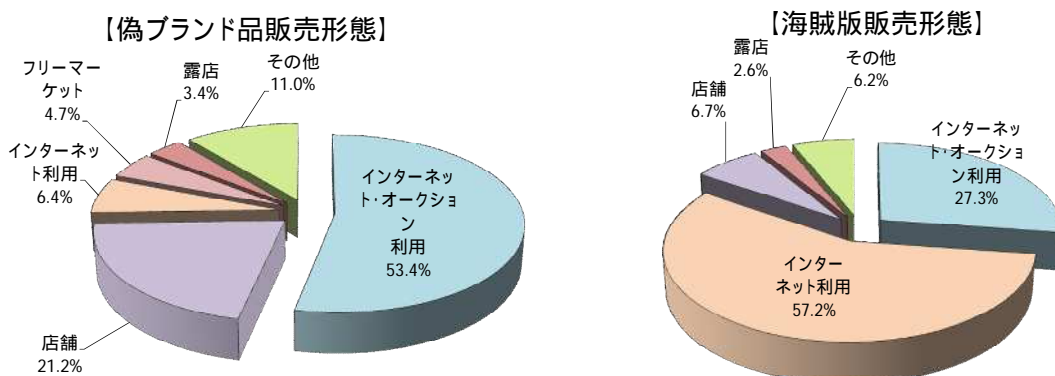
国内では、関係業界の協力を得て、偽ブランド品や海賊版DVDの代金振込先口座の凍結や偽ブランド品広告サイトの送信防止措置を進めている。平成 23 年中に送信防止措置を求めた偽ブランド品広告サイトは合計で 33、オークションサイトへの出品は 9 に上った。

ア 知的財産権侵害事犯の検挙状況(平成 23 年中)

	検挙事件数	検挙人員		検挙法人数
		うち逮捕		
商標権侵害事犯（偽ブランド事犯等）	236	337	226	26
うちインターネット利用	141	184	140	13
うちインターネット・オークション利用	126	163	122	5
著作権侵害事犯（海賊版事犯等）	194	258	179	11
うちインターネット利用	164	207	142	5
うちインターネット・オークション利用	53	65	44	4
その他	20	52	25	12
うちインターネット利用	0	0	0	0
うちインターネット・オークション利用	0	0	0	0
合計	450	647	430	49
うちインターネット利用	305	391	282	18
うちインターネット・オークション利用	179	228	166	9

注 その他には、不正競争防止法違反（15 事件）、不正競争防止法違反及び農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律違反（1 事件）、関税法違反（3 事件）、意匠法違反（1 事件）を計上している。

イ 偽ブランド品及び海賊版の販売形態(平成 23 年中)



(インターネット利用は、インターネット・オークション利用を除く)

(3) 最近 10 年間に於ける知的財産権侵害品の押収状況の推移

(単位：点数)

種 別	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
偽ブランド品	65,361	95,617	143,228	219,852	326,314	356,283	507,142	171,520	141,205	213,203	
海 賊 版	ビデオ・DVD等ソフト	2,951	55,937	16,601	20,833	57,646	203,047	95,590	64,332	69,726	181,088
	洋画	1,806	1,111	9,548	12,624	42,723	154,453	46,905	5,791	17,164	38,916
	邦画	710	50,325	6,247	4,435	7,196	12,047	23,344	41,158	24,632	62,557
	その他	435	4,501	806	3,774	7,727	36,547	25,341	17,383	27,930	79,615
	コンピュータ・ソフト	8,024	17,572	8,238	11,783	20,117	4,294	8,735	2,209	3,233	13,062
	音楽CD・テープ等	2,931	7,460	933	1,151	624	4,278	483	3,212	998	1,706
	キャラクター商品等	-	481	-	513	91,330	5,454	287	18,356	3,061	1,958
合 計	13,906	81,450	25,772	34,280	169,717	217,073	105,095	88,109	77,018	197,814	

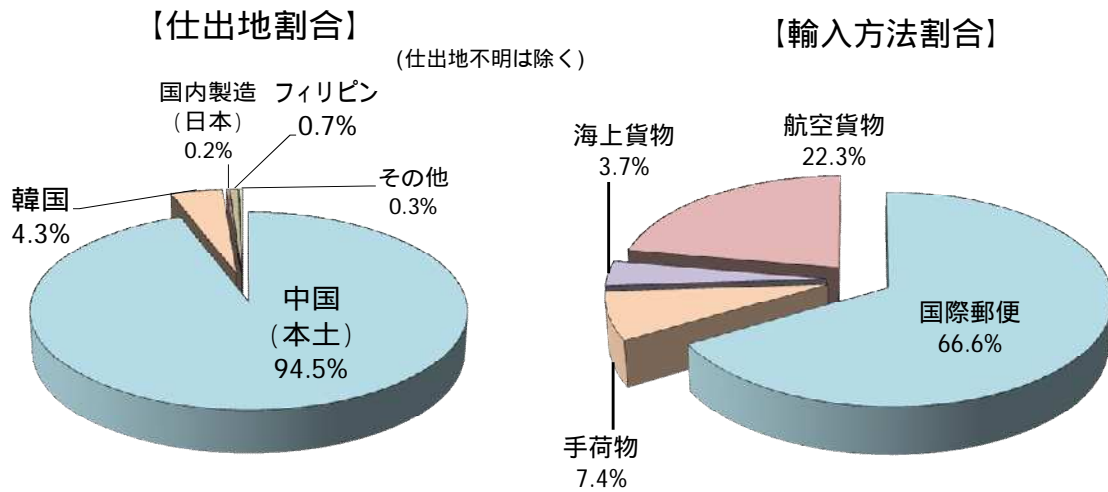
(4) 最近 10 年間に於ける偽ブランド品仕出地別押収状況の推移

(単位：点数)

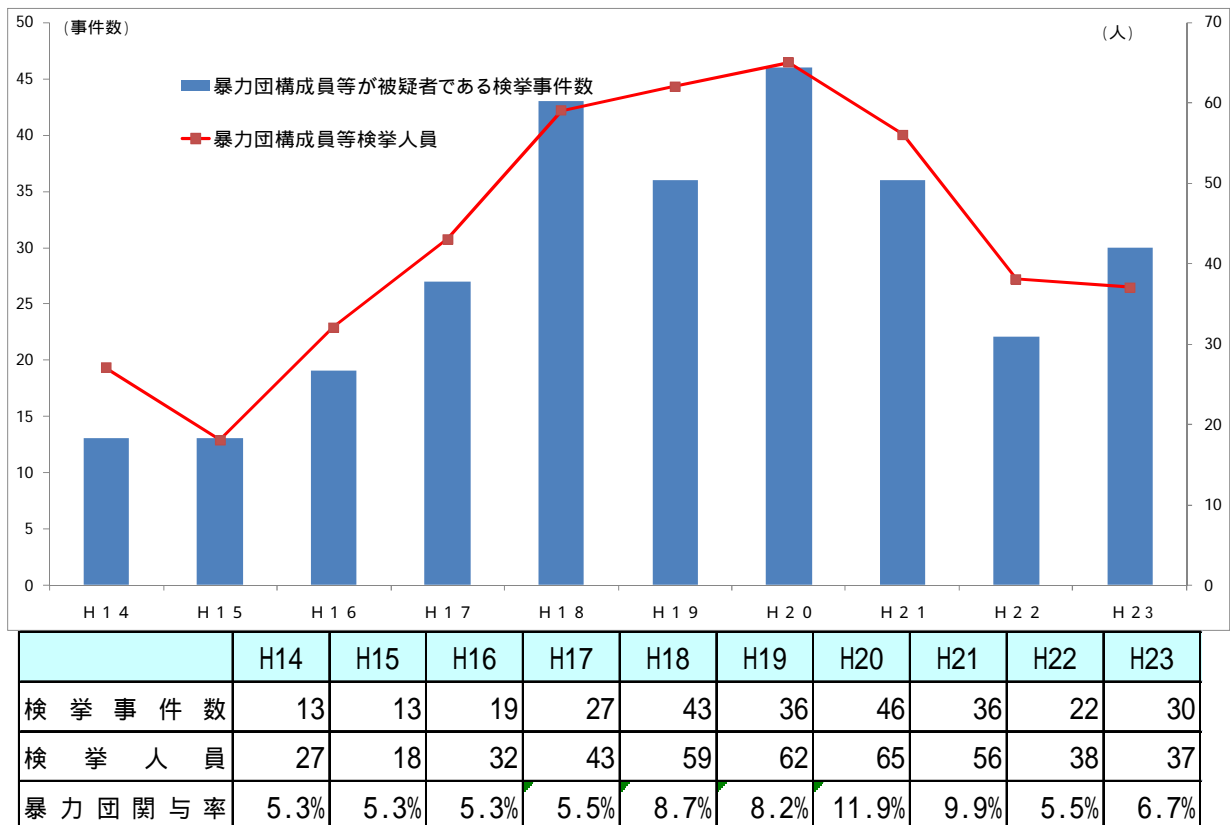
	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	
押収総数	65,361	95,617	143,228	219,852	326,314	356,283	507,142	171,520	141,205	213,203	
国内製造	9,804	3,978	1,331	2,284	3,446	4,175	162,489	7,949	252	260	
輸 入	韓国	21,044	54,015	96,572	98,436	115,881	117,930	5,972	13,529	9,032	7,228
	中国(本土)	128	9,109	16,737	9,663	73,512	143,170	268,326	93,800	118,162	159,276
	中国(香港)	213	3,908	119	2,091	70	49,694	12	181	17	62
	中国(台湾)	-	-	153	32,258	388	-	-	-	825	83
	インドネシア	9,932	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	マレーシア	-	4,226	-	-	-	-	-	-	-	-
	タイ	394	52	-	332	28	4,505	3,354	40	85	394
	イタリア	6	-	-	11,265	-	-	-	-	11	-
	その他	70	-	225	30	183	3	3,015	87	120	1,260
	合 計	31,787	71,310	113,806	154,075	190,062	315,302	280,679	107,637	128,252	168,303
不明	23,770	20,329	28,091	63,493	132,806	36,806	63,974	55,934	12,701	44,640	

平成 23 年中に押収した偽ブランド品の仕出地及び輸入方法

(点数ベース)



(5) 最近 10 年間に於ける暴力団構成員等が被疑者である知的財産権侵害事犯の検挙状況の推移



注 1 暴力団関与事件とは、暴力団構成員又は暴力団準構成員が検挙された被疑者の中に少なくとも 1 名は含まれていた事件の数をいう。

2 暴力団関与率とは、検挙事件数に占める暴力団関与事件数の割合をいう。

(6) 平成 23 年中の主要検挙事例

1	衣類等通信販売業者らによるインターネット・オークションを利用した偽ブランド品販売に係る商標法違反事件
---	---

衣類等通信販売業者らは、平成 23 年 4 月から同年 10 月までの間、インターネット・オークションを利用して、偽ブランド品を販売した。同年 10 月までに、5 人を商標法違反（譲渡、譲渡目的所持）で逮捕し、偽ブランド品約 5,000 点を押収した。また、偽ブランド品の販売代金の一部を他人名義の預金口座に入金していたことから、組織的犯罪処罰法に基づく起訴前の没収保全請求を行い、違法収益の剥奪を図った（京都）。

2	派遣社員の男によるインターネット・オークション等を利用した海賊版 CD 販売に係る著作権法違反事件
---	--

派遣社員の男は、平成 22 年 3 月頃から同年 12 月頃までの間、インターネット・オークション等を利用して、海賊版 CD を販売した。23 年 5 月、同人を著作権法違反（頒布）で逮捕した。また、海賊版 CD の販売代金の一部を自己名義の預貯金口座に入金していたことから、組織的犯罪処罰法に基づく起訴前の没収保全請求を行い、違法収益の剥奪を図った（京都）。

2 偽物を買わないために！

販売価格が著しく安い物には要注意
品物のチェック

信頼できる販売店での購入
購入時にアフターサービスの確認



露店に陳列された偽ブランド品



店舗に陳列された海賊版DVD

3 無断で著作物をインターネット上に公開しない！

著作権者に無断で音楽、映画、コンピュータソフトウェア等の著作物をファイル共有ソフトの利用やホームページへの掲載により公開する行為は、著作権法違反になります。



インターネットを利用した著作権法違反事件の押収品

4 トピックス

(1) 技術的制限手段を回避する装置等の提供行為に刑事罰導入

不正競争防止法が改正され、平成 23 年 12 月 1 日より、いわゆる「アクセスコントロール」といった違法な海賊版ソフト等の使用又は会員以外の者による視聴等の使用を制限する機能である技術的制限手段を回避する装置等の提供行為に対して刑事罰が導入されました。（5 年以下の懲役若しくは 500 万円以下の罰金又は併科）

(2) 広報啓発ポスターについて

不正商品対策協議会が、不正商品を「買わない」「持たない」「許さない」という国民意識の醸成を図るため、(財)社会安全研究財団の助成を受け、警察庁の後援の下、広報啓発ポスター

「STOP! ネットでの知的財産権侵害」を作成しました。

警察では、このポスターを全国の警察施設等に掲示し、不正商品の違法性と排除の重要性を国民に広く呼びかけています。



5 不正商品対策協議会について

不正商品対策協議会とは、不正商品の問題で共通の立場に置かれている権利者団体等が一堂に会し、不正商品を排除・撲滅するための情報交換、調査、広報啓発活動等を推進し、もって知的財産の保護と不正商品の排除に寄与することを目的に設立された団体です。

警察庁は、同団体が行っている不正商品を排除・撲滅するための活動を支援しています。

～不正商品対策協議会の主な活動～

【ほんと? ホント! フェア】

平成 23 年 11 月 19 日(土)、20 日(日) 不正商品撲滅キャンペーン「ほんと? ホント! フェア in 大阪」が開催された。

知的財産の保護と不正商品の排除を目的に、「許さない! 偽ブランド・海賊版・違法ダウンロード」をテーマとして、女優の川島海荷さんを海賊版・偽ブランド撲滅キャンペーン隊長に、タレントのユージさんを副隊長に迎え、大阪市阿倍野区の「あべのキューズモール」において、不正商品に関するクイズやホンモノニセモノ比較展示などが行われた。



ほんと? ホント! フェア in 大阪